

# 東鉄連 5 月理事会議事録

△と き 平成26年5月12日(月)午後4時30分～午後6時

△ところ 浦安鐵鋼会館・第一会議室

〔出席者〕 齊藤栄一・梶哲夫・遠藤重康・中村昭夫・井上憲二・山中潔・鈴木正通・長谷川修・山岸邦幸・原敏博・東郷進一・福井英人・仲井公哉・大岩正和・古畑博正・出店孝一・奥澤公明・佐藤義晴・小林光徳・山田秀之・飯嶋敏彦・瀧瀬元・嶋田紀哉・星野義春・五藤卓哉(以上25名)

〔欠席者〕 斎藤正一・大橋秀人・岡部耕喜・市野勝昌・牛込章守・中村智美・村山和雄・秦弘志・中島貞光・保坂英司・石塚宏明・那須政美・石原芳弘・江南一郎・出店文雄

〔進行〕 梶哲夫 ○=当日の発言、意見 ◎=決定、承認事項

## <1>あいさつ事項

1. 齊藤会長挨拶

## <2>紹介事項

1. 新入会員……………日本美術工芸(株)浦安営業所所長・嶋田紀哉氏(東京鋼板シャー組合)  
○15年前から浦安の一角で営業。浦安の体育館近くへ移転した。本社は東京都町田市。

## <3>報告・承認・反省事項

1. 各地区異動・行事報告

京橋鉄友会=行事～5月23日(金)午後4時より定時総会(京橋鉄友会事務所)

5月28日(水)午後6時30分より絵画教室(京橋鉄友会事務所)

5月31日(土)ゴルフ大会(若洲ゴルフリンクス)8組

7月15日(火)午後5時より理事会・納涼会(ビアホール・ライオン銀座7丁目店)

11月5日(水)～9日(日)海外研修旅行会(タイ)

異動～芝浦産業(株)の代表者に大川伸幸氏が就任

伊藤忠丸紅テクノスチール(株)の代表者に平本淳氏が就任

羽田興産(株)の代表者に五十嵐喜将氏が就任

JFE商事鉄鋼建材(株)の代表者に西廻敬一氏が就任

本所鉄交会=行事～6月23日(月)婦人のつどい(東京會館)

平成27年1月6日(火)午後5時より新年会(東京會館)

異動～岩田鉄店が移転。移転先は〒130-0014墨田区亀沢3-10-4

TEL・FAX03-5637-7978

KSサミットスチール(株)が移転。移転先は〒135-0042東京都江東区木場5-5-2CN-1 BLDG. 4階、TEL・FAXは従来通り

神田鉄栄会=行事～7月(日時・場所未定)納涼会

9～10月(日時・詳細未定)観劇など従業員向け行事

11月(日時未定)ボウリング大会(東京レジャーランボウリング)

平成27年1月23日(金)新年会(芝浦「牡丹」)

2月(日時・場所未定)海外研修

城南鉄鋼会=行事～6月12日(木)～14日(土)北海道旅行会(気球)

7月9日(水)午後6時より役員会(会場未定)

7～8月に若手会で東京湾クルーズ

亀戸鉄睦会=行事～4月27日(日)KTGゴルフコンペ(神崎カントリークラブ)4組

5月21日(水)亀戸鉄睦会東鉄連地区総会(東武レバント東京)

7月27日従業員慰安

9月6日(土)～7日(日)親睦旅行(未定)

東京鋼板シャー組合=行事～5月22日(木)午後6時より定時総会(天王洲「ウォーターライン」)

6月4日(水)役員会予定

8月6日(水)午後6時より暑気払い(山田屋)

12月6日ゴルフ会

平成27年1月19日(月)午後6時より(日比谷「松本楼」)

東京鋼管会=行事～7月12日(土)ゴルフ大会(オークヒルズカントリークラブ)

7月29日(火)午後6時より暑気払い(東武レバント東京)

9月27日(土)釣り大会(浦安「吉野屋」)  
12月5日(金)～6日(土)忘年会(熱海「悠楽館」)  
異動～三井物産鋼材販売(株)の代表者に犬飼啓吾氏が就任  
榊商事(株)の代表者に榊忠氏が就任

2. 関連会議報告……………星野

△普電工懇談会(4. 25)

○普電工から吉原副会長(東京鉄鋼社長)が出席。電力料金がトンあたりの料金が3年前と比べ4～5倍になった。コストアップは免れない。試算した結果、電力料金負担合計は340億円。先々、経営が圧迫されるのではと懸念している。

現状、新規受注がなく閑古鳥が鳴いている。受注がないからと言って無理に注文をとって精算することはない。明細がなければ休業する構えの覚悟で仕事している。

3. 第54回東鉄連親睦ゴルフ大会報告の件……………遠藤

△とき=平成25年5月10日(土) △ところ=鷹之台カンツリー倶楽部

△共催=鉄鋼新聞社 △実行委員長=遠藤重康氏

△競技方法=団体戦、個人成績はペリア方式、各団体3名以上参加

△団体優勝・神田鉄栄会、第2位・城北鉄交會、第3位・東京鋼管會

個人優勝・山岸邦幸氏(東邦シャリング)、第2位・西山晋平氏(西山鋼業)

第3位・仲井公哉氏(メタルワン・スチールサービス)

○司會が上手だった。

○齊藤會長が参加してくれて良かった。

○団体戦は初めての試みで和氣藹藹でよかった、楽しかった。

○會費8千円はどうなのか。

○鉄鋼新聞の一柳社長の挨拶で、全国でいろんなゴルフ會を開催しているが、このように盛會な會はないと話していた。

○今回、若い参加者メンバーが多くペリア方式で面白かった。

○來年は産業新聞社と共催になる。同じような形で相談してやっていきたい。

○多くの人に参加してもらいたいので改革していきたい。

○京橋は9名参加で、上位3名で計算すると優勝していた。

## <4>協議事項

1. 平成26年度定時總會準備の件……………星野

△とき=平成26年5月14日(水)

△会場=茅場町「鉄鋼會館801号室」 △当番団体=京橋鉄友會

△會費=5千円

△總會・講演會司會=市野勝昌氏(入船鋼材(株))、懇親會司會=原敏博氏(原シャリング(株))

△進行=午後3時30分～午後4時10分 定時總會(801号室)

午後4時20分～午後5時50分 講演會(801号室)

午後6時～ 懇親會(9階)

△演題「何故 東京は勝てたか」

△記念講演會講師=水野 正人(みずの まさと)氏

(元 東京2020オリンピック・パラリンピック招致委員會CEO)

(現 ミズノ株式会社顧問)

△總會議事進行=司會(市野)議長(梶)事業報告(遠藤)収支報告(中村)

監査報告(長谷川)事業計画案審議(遠藤)予算案審議(中村)

新年度役員発表(梶)パーティ司會(原)乾杯(大川)中締め(出店)

△参加申込み=121名(會員=103名、ご招待=18名)

△全厚5月16日～17日、コイルセンター・6月5日、全鉄連・6月13日

※別紙、總會資料参照

◎總會資料の事業計画書の下段に事業推進組織図を掲載することにした

◎従来の事業計画書を変更し事業のみ掲載、役員会予定表を別途、掲載することにした

2. 収支報告ならびに収支予算案……………中村(昭)

**◎平成26年度に600万円を特別事業準備金として積み立てることに決まった。資料として特別事業準備積立金予算(案)を別紙として、定時総会に配布することにした。**

3. 平成26年6月～8月期に向けての市況動向懇談会

**○東郷進一(棒鋼)** 店売りの状況はよくない。細かい商売はある。朝日工業が操業を停止しているの  
で品物がない分、店売りに仕事が回ってきてなんとか仕事が出来ている状況。1月からのスクラップ下  
げで各電炉メーカー生産量は1月、2月、3月と少なかったのだが、通常の発注量15万程度だったも  
のが4月、22万トンの明細が入った。ゼネコンもスクラップが下がっているの、様子見て明細を出さ  
なかった。4月に入り明細を出すようになってきた。各電炉メーカーは3月決算で赤字だった。現状は  
黒字に改善されている。ゼネコン、メーカーとの綱引きで、ある程度はスクラップが下れば価格は下  
ってくるかもしれない。予想ではこのまま価格は維持していくのではないかと。現状、価格は横ばい  
である。あとは忙しくなるのを待つのみである。

**○出店孝一(形鋼)** 形鋼部会3月度調査によると販売総量は14.1%増であった。倉入入荷は12.9%増と前月より伸びた。在庫は5.1%増で5ヶ月連続増であった。直接販売は30.1%増と大幅  
改善した一方、倉出販売は0.7%増のほぼ横ばいであった。

需要家は当用買いに徹しており、依然として在庫の動きは鈍い。市中在庫も増加している。4月は引  
合いが少なく、市中在庫も増え市況は横這いである。先行き、建築需要は堅調にあるため、流通、ファ  
ブは落ち着いている。消費税増税の反動、人手不足による工事の遅延などにより5月、6月は現状と同  
じく推移するものと思われる。

**○山岸邦幸(薄板)** 自動車四輪車の生産台数が94万台。前年同月比14%増。7ヶ月連続で前年同  
月比増。国内出荷も78万3千台17.4%増で好調。3月の新設着工戸数は6万9411戸と前年同  
月比2.9%減。緩やかな持ち直し傾向で堅調に推移していたが、足元では消費税増税前の駆け込み需  
要の反動もあって減少した。流通はいつでもどこでも仕入れられる状況。太陽光架関連、農ビ管など好  
調な直需向けとの温度差は広がっている。4月の店売り、その中でも定尺販売は想像をはるかに超え低  
迷した状況だった。在庫状況に荷あまり感があり、3月薄板3品在庫は410万6千トンと誰が見ても  
相場下落は間違いない数値であった。メーカーが市中在庫にあった生産をするかが今後の焦点になる。  
高炉の定修が4～6月にあることと、需要が大きく落ち込まないことから在庫調整が済めば店売り市  
場も活気が取り戻せる。4～6月、原料の値下げから大手ヒモ付価格が下ることが予想される中、高炉  
メーカーは店売り価格を上げていきたい考えで、現状、高値は消えたが、極端な安売りもない。輸入鋼  
材の到着も含め、4～6月は流通の踏ん張りどころではないかと。

**○額額元(厚板)** 3月販売は2%減。在庫はほぼ横ばいであった。荷動きは低調である。好調はトラ  
ック、ダンプ、小型建機、太陽光関連、不調はその他すべて。特に建築の不調が大きい。不調の原因と  
して消費税前駆け込みの反動もあるが、人手不足の影響が出ている。それに伴い工事が遅れ気味になっ  
ている。厚板の加工を専門にやっている会社では予想以上に仕事がある。定尺など在庫販売は大幅減に  
なっている。メーカーのロール状況が緩んだため、市中在庫が増えた。そのため、ユーザーも当用買い  
に徹している。建築は今後も低調だが、7月以降物件の話もあり上昇するのでは。在庫状況はタイト感  
がなくなり、ロールも通常に戻っている。4～6月のメーカー定修により、6～7月以降はタイト感  
が出てくるのではないかと。価格は弱含みだが、値下りする状況ではない。4～6月に関しては、横ばいで  
推移すると考えられる。

**○山田秀之(鋼管)** 荷動きは年明け1～3月にかけて概ね好調に推移していた。4月に入り、予想  
していた通り反転しており、荷動きは低調。例年、特に昨年と比べ落込み幅が少なくなった。土木関連  
は底堅く動く物もあり、前年比は増加傾向。例年の4月よりはいいのかもしれない。5月に入り、連休  
明け期待していたのだが、良くない。ただ、低調ながら5月も前年比はクリアするのではないかと。在庫  
は3月から在庫にもよるが、おおよそタイトになり、直近1、2年のスパンで見ると今、1番受注バラ  
ンスがとれている。メーカーは素材も含めタイトになっている。高炉、溶協メーカーとも作りすぎず  
価格維持に努めている。それを受けて流通も無駄な受注を受けずに今の在庫水準を保っていきたい。  
市況は荷動き悪い中、現状維持している。1月から値上げしているが8割位は転嫁できていると  
思われる。現状、足元悪いが、積み残しもあるので、価格転嫁のタイミングを見ながら、このま  
まがんばっていききたい。最近では安値がなくなり高値が中心値になってきた。ここが踏ん張りど  
ころである。7月以降に期待したい。

4. 東鉄連創立60周年式典準備の件……………梶

△とき=平成27年5月19日(火)

△会場=東武レバント東京 ※平成27年度定時総会と併催

○創立60周年記念誌を作成するかどうか6月常任理事会で検討することになった

5. 東鉄連創立60周年記念冠事業の件……………遠藤

○東鉄連の会員会社の従業員を対象とした大きなイベントをやりたい。

○何でも結構なので案があればご連絡してほしい。

○冠事業はすべて平成27年度内に開催する

6. 各委員会報告の件

事業企画委員会(遠藤)

○レクリエーションG・5月8日に集まって打ち合わせした。既存の事業のほか、新規事業を行う。交流が大事。家族を呼びやすい行事。クリスマスパーティ、ボウリング大会の地区別対抗戦とパーティ、フットパス、街歩き、家族連れランチ、子供向けミュージカルなどの意見が出た。

○教育事業Gは今のところ決まっていない。早急に打ち合わせしたい。

○海外企画G・日程を早急に決めたい

経営情報委員会(中村)

○経営者に対し6月夏の賞与アンケートを開催する。他に何か情報を知りたいというのであれば出してほしい。意見がなければ経営情報委員会で検討してアンケートを作成する。

総務委員会(梶)

○事務局の年度初めて給与関係が決まった。会長も代わったのでいろいろと内規の見直しをしていく。

7. その他

○特別事業準備積立金について質問があった。

○特別事業準備積立金は何故600万円なのか?次期繰越金は1千万円内で運営していくので差額600万円を準備積立することに決めた。使い道は創立60周年に使うためであると中村会計より回答があった。

○東鉄連は以前、資金で苦しい時代があった。その為、積立は定期的に行っていない。現状は積み立てる余裕が出来た。

○会費が高いという話が出た。何もやらないで会費が高いと言われたら仕方ないが、今、役員で意見を出しながら、会員の為になる様な事業を考え実行していくよう進めている。どうぞご理解、ご協力いただきたいと齊藤会長より回答があった。

<予告事項>

△6月常任理事会

とき=平成26年6月18日(水)午後5時30分より常任理事会(京橋鐵友会事務所)